

週報 みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

三重県海水養魚協議会 —10月15日 松阪市にて開催—

10月15日(木)、松阪市中央町の三重漁連松阪のり流通センターに於いて、「三重県海水養魚協議会」(事務局:漁連指導部)が開催された。

会議には、魚類養殖生産者(各湾代表者)、漁協役員、三重漁連含む各水産関係団体から合わせて23名が出席し、役員を選任が行われた他、経営検討部会の設置や平成27年度事業計画について協議が行われた。

新たに役員に選任された方々は次の通り。(敬称略)

会 長	橋本 純	(三重外湾・阿曾浦)
副会長	掛橋 靖	(三重外湾・神前浦)
〃	西村 宗伯	(三重外湾・錦)
〃	下地 剛	(三重外湾・三木浦)



会議の様子

第18回 森・川・海～清流がつなぐ未来の森造成運動開催のお知らせ —11月21日 岐阜県白川町で—

今年で18回目を迎える「森・川・海～清流がつなぐ未来の森造成運動」が11月21日(土)に岐阜県加茂郡白川町笹平高原で開催される。主催は三重漁連、白川町などの団体が構成される実行委員会。

近年は、『森は海の恋人』などと呼ばれ、海近くに暮らす人々たちによる植林など森づくり活動が行われている。そのような中、三重漁連を中心とする県内漁業者らで標記森林造成運動を展開し、平成9年度より岐阜県において事業実施してきた。

今年は、これまで植樹活動を行った植栽地の下刈りや整地作業を中心に活動を行う予定。

第37回三重県海の子作品展審査会 —10月8日 津市にて開催—

10月8日(木)、「第37回三重県海の子作品展審査会」が津市内で行われた。

この作品展は、県下沿海地区市町の小中学生を対象に、海・漁業・漁村に関する題材の美術作品を募り、海を愛する心を育て、漁業に対する理解を深め、漁業後継者の育成を図ることを目的として

いる。

今年は37回目の開催となり、小・中学生の部合わせて474点の作品が審査に臨んだ。

厳正な審査の結果、最優秀賞の三重県知事賞には【小学校の部】尾鷲市立尾鷲小学校6年生 中崎ひかるさん、【中学校の部】尾鷲市立尾鷲中学校3年生 伊藤乃愛さんの作品が選ばれた。

その他12作品が入選し、特に優秀な作品(小学生の部6点、中学生の部4点)については、「第38回全国海の子作品展」へ出品される。

加えて、入賞作品については子どもたちの“思い”を広く伝える趣旨にて、三重漁連HPに掲載するとともに、県内数ヶ所のマリンバンク店舗での展示を行う予定。

【11月中旬を予定】



小学生の部 知事賞



中学生の部 知事賞

【主な予定】

○10月28日(水)

三重県漁業担い手対策協議会(津)

○11月2日(月)

漁協役職員研修会(津)

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。